

9人制バレーボール【東由利成年交流大会】 ローカルルール（要約版）

○コート

- ・6人制バレーと同一の18m×9mとする。※利用施設の制約のため
- ・競技ネットの高さは2m30cmとする。

○チームの接触回数

- ・チームがボールを返球するまでの接触回数は3回以内とする。ただし、ネットに触れた場合は4回以内とする。
- ・ブロックでの接触も1回と数える。また、複数のプレーヤーが同時に接触した場合も同様に1回と数える
- ・プレーヤーはサービスを除き、身体の中の部分でプレーしてもよい。

○サーブ

- ・サーブは最大2本打つことができる。ネットへの接触はサービス失敗とする。

○オーバーネット

- ・相手方からのボールを、身体の一部を相手側コートに出してボールを止める（ブロック行為）をすると、オーバーネットの反則とする。（ブロック後にフォローの手が出た場合はこれを除く。）
- ・サービスブロックも認める（スパイクは反則とする）。

○ポジション

- ・フリーポジション制とし、ローテーションは無しとする。

○選手交代

- ・交代は自由とする。また人数制限も設けない。（①→②→③→④のような交代も認める）